

製品名: NOP10 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03118**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.37mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 8 kDa; Observed MW: 8 kDa

抗原情報

遺伝子名	NOP10
別名	DKCB1; NOLA3; NOP10P
遺伝子 ID	55505
SwissProt ID	Q9NPE3
免疫原	ヒト NOP10 の合成ペプチド

背景

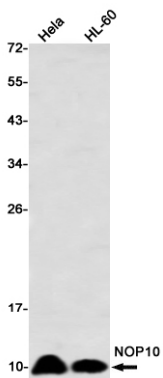
この遺伝子は、H/ACA snoRNP（小型核小体リボ核タンパク質）遺伝子ファミリーのメンバーです。snoRNPはrRNAのプロセッシング

グと修飾の様々な側面に関与しており、C/DファミリーとH/ACAファミリーの2つのファミリーに分類されています。H/ACA snoRNPには、DKC1、NOLA1、NOLA2タンパク質も含まれます。これら4つのH/ACA snoRNPタンパク質は、核小体の高密度線維成分と核内のコイル（カハール）小体に局在します。4つのタンパク質のいずれかが欠損すると、18S rRNAの産生とrRNAの擬似ウリジル化の両方が阻害されます。4つのH/ACA snoRNPタンパク質は、テロメラーゼ複合体の構成要素でもあります。この遺伝子は、サッカロミセス・セレビスエ Nop10pに関連するタンパク質をコードします。

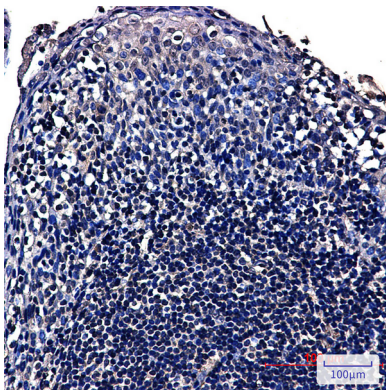
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



NOP10抗体を使用したHeLa、HL-60溶解物中のNOP10のウエスタンブロット分析。



NOP10抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0を使用しました。